

第4回カパル研究大会 プログラム

2022年12月3日（土）

13:00-13:05	開会挨拶 6203教室	長津一史		
13:10-15:20	自由研究セッションA 6203教室	A1	鏡味治也	慣習と宗教のあいだージャワ人ヒンドゥー教徒の通過儀礼を手がかりにー
		A2	大澤隆将	リアウ州沿岸部に暮らすスク・アスリの人びとの「アダット」の用法
		A3	中川敏	従われない規則を破る仕方
13:10-15:20	自由研究セッションB 6202教室	B1	加藤剛	ナショナリズムを育てかづける ー植民地期インドネシアの〈原住民〉は何をサッカーから学んだのか？
		B2	小林寧子	ファフロディンに関する初歩的考察 ー『スリ・ディボネゴロ』のオランダ語摘要（IPO）を手がかりとしてー
		B3	土佐林慶太	マス・マンスール（K. H. Mas Mansoer）の初期活動に関する研究
15:20-15:30	休憩			
15:30-18:25	自由研究セッションC 6203教室	C1	東佳史	乗客目線からの配車アプリに関する一考察 ーコロナ禍でのジャカルタのGrabを例としてー
		C2		
		C3	Dedi S. Adhuri	The Spice Routes: A Contemporary Perspective
		C4	野中葉	在日インドネシア人ムスリムとモスク建設
15:30-18:25	自由研究セッションD 6202教室	D1	中野真備	多島海のナビゲーションー中スラウェシ州バンガイ諸島サマノバジャワ 人漁師の海上移動の事例からー
		D2	明星つきこ	南スラウェシにおける木造船利用の現状 ー漁船と観光船を中心にー
		D3	伊藤真	ブギスにおける祭司ピッスの窮状
		D4	西川 慧	現代インドネシアにおける男性の育児をめぐる言説 ー「母乳の父親」の男性性ー
18:25-18:30	休憩			
18:30-19:00	ライトニング・トーク 6203教室	L1	坂井 美咲	ジョグジャカルタ特別州のプサントレンを取り巻く社会的ネットワークー ワリアの福祉活動および独立支援を中心に
		L2	前田 彩希	ジャワ的、イスラーム的、中華的なるものの複合としてのPrimbon
		L3	織田 悠雅	中部ジャワ・カトリック教会とナショナリズムの関係について
19:15-20:00	懇親会（茶話会） スカイホール			

2022年12月4日（日）

9:30-11:40	パネルA 6203教室	The Growing Significance of Human Security Issues in Indonesia		
		PA1	Chaula Rininta Anil	Civil Society and Counterterrorism in Indonesia: A Trial and Error
		PA2	Yusy Widarahesty	"Seniority is First": The Dynamics of Two Generations of the Indonesian Technical Intern Trainee Program in Japan
		PA3	I Gusti Bagus Dharma AGASTIA	Rice as a "matter of life and death"? Patterns of food securitisation in Indonesia
9:30-11:40	パネルB 6202教室	ドクメンタ15におけるインドネシアのコレクティブ：2022年の共同調査に基づいて		
		PB1	羽鳥 悠樹	第15回ドクメンタでルンブンが共有してくれたもの：インドネシア近現代 美術史の観点から
		PB2	青木 恵理子	グローバルなポリティクス、ナショナルなヘゲモニー、ローカルなコレク ティブ：人類学の視点から
11:45-12:05	運営委員会報告			
12:05-13:00	昼休み			
13:00-13:40	開催校企画（対面のみ） 6203教室	2022年以降のインドネシアでの調査許可について		
13:40-13:50	休憩			
13:50-16:30	シンポジウム 6203教室	マングローブから見た利用と保全のこれから		
		S1	増田和也	マングローブをめぐる利用と保全の展開
		S2	大澤隆将	先住民と華人によるマングローブの利用：リアウ州沿岸部の事例
		S3	淵上ゆかり	マングローブの利用と保全のはざまで：リアウ諸島州 バタム島の製炭業
		S4	矢田誠	プカシ県ムアラ・ゲンボン地区でのマングローブ植林活動
			コメント	鈴木伸二
16:30-16:35	閉会挨拶 6203教室	鏡味治也		